

第3号議案 2021年度 活動計画案

2021年度 活動計画案

自 2021年4月01日 至 2022年3月31日

社会に求められる PE 像の再構築

Reconstruction of PE image required in Public

本協会は、機械、電気、土木、化学等分野の異なるエンジニアが米国発祥の専門的資格を有して集う、数少ない職能団体である。また、会員の大半は個人としての有資格者であり、各人が技術的能力と社会的地位を高めるために専門的活動を実施している。

新型コロナウイルスの影響により、新たなスタイルでの協会活動が求められる中、2020年度において20周年記念イベントの活動で得られた若手PE会員の思いや多様なステークホルダーからのご意見を踏まえ、今年度は「社会に求められるPE像の再構築」をスローガンとして次の諸活動を展開していく。

● 会内情報資産を活用した対外発信の推進

過去のウェブ配信セミナーのノウハウが蓄積されつつある中で、昨年度に引き続き、それらの動画や資料を会員が「いつでも」、「どこでも」閲覧し、自己研鑽に用いることができるように、録画セミナーの供給を検討する。

また、PE資格・制度やJSPEの情報発信を強化する取り組みとして、NSPEの各種活動の紹介、メディアなどへの寄稿、書籍の執筆、SNSでの広告などを検討する。

● CPDセミナーなどを通じた会員交流の継続

ウェブ配信によるCPDセミナーが浸透してきた中で、居住地による会員サービスの不公平性も解消されつつある。また、ウェブ配信によってセミナーにかかる経費も削減できていることから、受講費の割引や無料セミナーなどを行いつつ、外部講師の活用や外部セミナーの優れた内容を積極的に取り込むことで、会員が新たな発見を得ることができる魅力あるセミナーの運営に努める。

また、エンジニアズサロンのような会員交流に主眼を置いたCPDセミナーについても、ウェブ会議ツールを活用して実施するとともに、PE保有会員とPE登録を目指す会員の情報交換・交流の場も作っていく。

さらに、日常的なJSPEとの関わり、会員同士の交流を勧めるためのメール大喜利、掲示板の活用を積極的に進めるとともに、社会における働き方の流動化に対応して、独立したエンジニア個人の成長を尊重した取り組みとして、JOB BOARDや副業情報の提供などを行う。

● 活動ポートフォリオの整理(2020年度から継続)

上記3つの活動で述べたように、今後は従来通りのスタイルでの対面式の活動が困難になると想定される。ホームページやウェブ配信など人と人の物理的距離は保ちつつ、活発な議論ができ、運営の負荷も軽減した持続的な協会の活動についてさらなる検討をしていく。

ポートフォリオを整理するにあたっては、JSPEの会員/非会員、PE保有/未保有、年齢層などJSPEに関わる多様なステークホルダーを認識、整理することで、今後、JSPEが注力していく方向性を定める。